

一般質問

9月8日、9日、12日に20人の議員が一般質問を行いました。質問と答弁の概要をお知らせします。また、議会ホームページでは、インターネットによる動画配信も行っています。



Q 日本トイレ協会のアンケート



A ①日本トイレ協会のアンケートによると、多くの住民が自家用住宅や建物内に設置する災害廃棄物の仮置場への搬入を行った後、適切に保管および処分を行います。②自宅が被災したことにより発生した家庭用太陽光パネルは、市が設置する災害廃棄物の仮置場への搬入を行った後、適切に保管および処分を行います。③消防活動で起こり得る危険性について、具体的に想定して行うよう消防団幹部に周知しています。

A ①自らが居住する市内の自己用専用住宅などの敷地または建物に、市内に所在する業者と契約または施工を行った住宅用太陽光発電システムを設置した場合に、1世帯に1回限り4万円を限度に支給します。
ト調査によれば、尿漏れパンツや紙パンツを使う男性の7割が捨てる場所がなくて困ったと回答しているが、市役所の男性トイレの個室にサニタリーボックス（汚物入れ）を設置できなかっか。

A 管理上、個室への設置は考えていませんが、スペースも広く交換作業がやすい多目的トイレにサニタリーボックスを設置します。

このたび、東近江市議会の議長ならびに副議長に就任し、身に余る光栄であるとともに、その職責の重さを痛感し身の引き締まる思いであります。議会の代表として愛する東近江市のため粉骨碎身の覚悟で、公正かつ円滑な議会運営に取り組んでまいります。

二元代表制の一翼を担う議会の責務は大変重要であります。市長と議会が向かい合い、常に緊張感を持ちながら建設的な議論を重ね、市民福祉のさらなる向上や活力のあるまちづくりを目指して、市政発展のために取り組んでまいりたいと考えます。

また、「コロナ禍の厳しい社会経済状況ではありますが、活力と魅力ある、安心して暮らせるまちづくりを市民の皆さんとともに進めていく所存です。

近年まれにみる線状降水帯による大雨や巨大地震など、予期せぬ災害に議会としても迅速に対応できるように、議会BCP（東近江市議会業務継続計画）を活用し、市民の安全・安心のため災害に強いまちづくりを目指します。

私たち市議会議員は、力強く活動し市民の負託に応えるべきだと考えます。今後とも、市民の皆さまのさらなるご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



新体制の紹介

議長 大橋 保治 副議長 西村 和恭 監査委員 田井中 文三

所属する委員会の名称	東近江市民クラブ										太陽クラブ		日本共産党		公明党		新政無所属		無立派								
	森	浅居	山本	青山	鈴木	西村	田井中	森田	西崎	西澤	和田	市木	大橋	櫻	辻	戸嶋	安田	廣田	山中	吉坂	竹内	中村	井上	和広	大洞	共一	
議会運営委員会			●	●	●	●			○	●							○		●	●	●	●	●	●	●		
予算決算常任委員会	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
総務常任委員会	○			○	●	●	●																				
福祉教育こども常任委員会	●		○																								
産業建設常任委員会			○																								
河川整備推進特別委員会	●		○																								
(仮)黒丸SIC文化スポーツ学研センター 整備計画調査特別委員会	●		○	○																							
議会だより編集委員会	●	●			●	●	○																				

◎委員長 ○副委員長 ●委員

安全・安心なまちづくりを目指して

議長 大橋 保治
副議長 西村 和恭